機能名 BL-08 ファイル操作機能 ページ BL-08_01

BL-08 ファイル操作機能

■ 概要

◆ 機能概要

- TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 3.x で使用するファイル操作機能は、TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 2.x で使用していたファイル操作機能と同一のものを利用して、ファイル操作を行う。
- 本項目では、TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 3.x でファイル操作機能を使用する場合のTERASOLUNA Batch Framework for Java ver 2.x との違いのみを説明するものとし、ファイル操作機能の詳細な説明は別資料の「BC-02 ファイル操作機能」の機能説明書を参照すること。

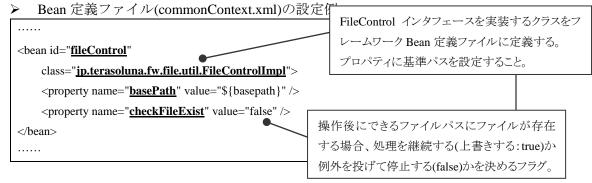
◆ コーディングポイント

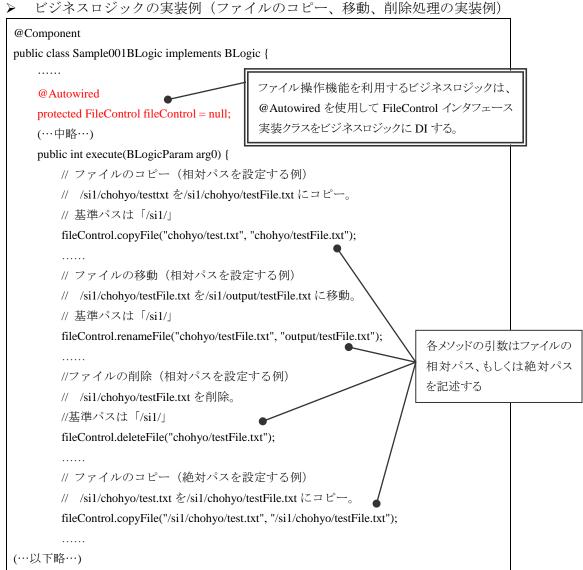
- 本説明書でのコーディングポイントは、別資料の「BC-02 ファイル操作機能」 のコーディングポイントと異なる以下の項目についてのみ説明を行う。
 - ・ ファイル操作クラス (FileControl) を利用する例 その他の項目については、別資料の「BC-02 ファイル操作機能」を参照すること。
- 次ページからのコーディングポイントの中で、TERASOLUNA Batch Framework for Java ver 3.x で本機能を使用する際に大事なポイントについては、二重線の吹き出しを使用して強調している。



BL-08 ファイル操作機能 BL-08 02 機能名

ファイル操作クラス(FileControl)を利用する例



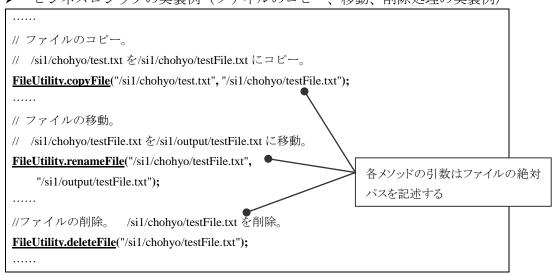


機能名 BL-08 ファイル操作機能 ページ BL-08_03

▶ ビジネスロジックの実装例 (ファイル結合の実装例)

| ファイルの結合。 | 以下に挙げるファイルをリストに格納し、ファイルを | /si1/chohyo/output001.csv | /si1/chohyo/output002.csv | /si1/chohyo/output003.csv | / 素i1/chohyo/output003.csv | / 素i1/chohyo/output001.csv"); fileList.add("chohyo/output001.csv"); fileList.add("chohyo/output002.csv"); fileList.add("chohyo/output003.csv"); fileControl.mergeFile(fileList, "output/mergeFile.csv");

ファイル操作ユーティリティクラス(FileUtility)を直接利用する例▶ ビジネスロジックの実装例(ファイルのコピー、移動、削除処理の実装例)



◆ 拡張ポイント

なし。